

新庁舎建設整備基本設計（案）に係る

市民説明会・パブリックコメントでのご意見

財政課管財係 ☎(22)2111 (内線328)

8月17日から24日まで全11会場で開催した「新庁舎建設整備基本設計（案）に係る市民説明会」での主なご意見と、パブリックコメントで提出されたご意見をお知らせします。頂いたご意見は、内容を検討し、より良い庁舎となるよう進めてまいります。

また、市民説明会の議事録およびパブリックコメントで提出されたご意見は、市公式ホームページで閲覧できます。

市民説明会での主なご意見

計画概要	人口減少に伴う職員減を踏まえた規模に／玄関は庇が長い暗い感じになる／2階屋根は、雨漏りが心配なため陸屋根はやめた方がよい
配置計画	思いやり駐車場が日陰にあるのはどうか／北側に向いている建物はどうかと思う／市民会館を壊し、北側に新庁舎を整備できないか／玄関は東寄りがいい／玄関は南側か東側が望ましい／北側の玄関はやめてほしい／全体的な敷地の有効活用を示す必要がある
平面計画	市民スペース等は不要なので、その分の面積を減らした方がよい。市民発表の場は公民館でよい／NPOの活動拠点をもっと入れてほしい。市民が行政を担えるよう設計してほしい／市民スペース等を休日等に使う場合には、トイレやカウンター、空調等の管理も課題／市民スペース等は、日照等の環境が良い南側に設けた方がよい／喫煙室は3カ所もいらぬ／通路は現庁舎よりも広くしてほしい／機械室は最上階ではなく、維持管理を考え、別棟とした方がよい／水道やガス管等は交換のことを考えてほしい
設備計画	エレベーターは2基必要／エスカレーターはランニングコストもかかり、危険なので不要／太陽光パネルを増やしてほしい
スケジュール	設計に市民の意見を反映するためにも適切なスケジュール管理を
事業費および財源	事業費39億3千4百万円は建設単価としては高い／当初事業費の積み上げが甘くて納得できないので、丁寧な説明が必要／新国立競技場でも事業費が問題になっている状況を踏まえて進めてほしい／建設に反対ではないが、子どもたちに借金を残すため、財政計画の説明が必要／30年先を見て無駄のない計画を
その他	駐車場の除雪には十分配慮を／事業費が増額になったので、もう一度最初から考えた方がよい。市民に最初から説明するのが筋道。庁舎が建っても地元の要望が通らないようでは困る／ワンストップで利用しやすくなるため、早く整備してほしい／老朽化して手狭なため、建て替えにはいいタイミング／同じ場所に建てるのが無難／新庁舎は必要と思うが、現庁舎も20～30年は大丈夫では／企業の誘致や産業のPRなどをし、財政が豊かになってから庁舎を建てるのも案では／近隣の自治体が消滅するという話もあるため、広域的な面でも地域の拠点となるよう先取りした視点で／学校の壁画のように市章などを庁舎に付けてはどうか／緑地やモニュメントなどは趣があってよいので整備を／中野市の特徴を考慮した設計に／トイレ等は女性の意見を取り入れて／現庁舎は古いので早急の中野市らしい夢のある市庁舎整備を／職員も元気で働けるように福利厚生の実を／市民スペースを活用する市民と職員と一緒に活動したり、カウンターの外の相談コーナーに職員が出ていくことでフレンドリーになる。新庁舎を機に職員と市民の関わりを構築できるような視点で設計を／これまでに説明会があったことは全く知らないの、周知の方法をもっと考えて／施工は地元業者が受注できるように／人口減少を踏まえて、豊田支所や中野保健センターを使いながら小さい庁舎でもいいのでは／市民会館は現在地に整備してはどうか／旧中野高校跡地の利用方法が決まっていないうら学校としても活用できるのでは／将来素晴らしい庁舎と言われるよう進めてほしい

※掲載したご意見は、項目ごとに集約し、簡潔に要約させて頂いております。

パブリックコメントで提出されたご意見

募集期間 8月6日～9月7日

募集結果 意見提出者8人（持参2人、ファクス2人、Eメール3人、電子申請1人）

広報等で周知し、説明会を開いたから理解を得たとするのは無理がある。周知の方法を検討してほしい。地元紙への掲載は有効である。税金を使うので、十分な説明と責任の所在を明確に。
市内の建設業者に発注してほしい。できるだけ市内業者を活用してほしい。
庁舎新築はどこから話が出てきたのか。財源は。駐車場が北側で凍結に対する考えは。新庁舎よりも、公共交通や福祉、相談体制、保健師の充実、人口増加施策に予算を使ってほしい。小学校の統廃合は民意とは遠い。投票所は増やすべきである。いきいき検診や保育園は中野市の魅力である。
玄関は駐輪場側（東側）がよい。エスカレーターは不要。会議室などの小部屋の面積を減らすか、大スペースにして多目的に使った方がよい。4・5階の面積が大きく、部屋を減らすなどの工夫を。最高の設備や内装ではなく、普通の庁舎を。大きく完璧な庁舎は必要ない。
エスカレーターは、危険なため不要である。
市民スペースは評価できるが、市民はサービスを受ける客体でなく、市政の担い手である。市民や自治組織のためのスペースを広く取り、休日や業務終了後にも市民が独立して使用できる構造を確保し、トイレや給湯室の配置にも配慮してもらいたい。
エスカレーター、多目的スペース、キッズコーナー等は不要。相談コーナーは何に使うのか。2階の執務室全体を1階に移し、入らなければ1階を広げる。駐車スペースはもっと少なくてよい。市長や議会の関係室は現在より広げない。5階のロビーは不要。喫煙室は不要で、必要なら不便な所へ。組合書記局も不便な所へ。今後、建設費が上がる場合は市民にしっかり説明を。耐震補強でもいいのではないかとも思う。新築しなければならぬ理由等、詳しく説明してほしい。
太陽光パネルが少ないので、屋根全面、窓ガラス等に設置してほしい。喫煙室は1階に必要。2階屋上の活用は。食事を提供するスペースがないが、市の農産物を使ったランチを提供してほしい。駐車場に車止めは必要。

※掲載したご意見は、簡潔に要約させて頂いております。

提出されたご意見に対する市の考え方は、基本設計の確定に合わせて公表します。

新庁舎整備の理由をはじめ、財源や将来負担へのご心配に対する市の考え方、現庁舎の南側に配置する理由とその対策につきまして、次のとおりです。

**なぜ新庁舎を整備するのか？
新市民会館はどうするのか？**

現庁舎は、耐震性能の不足などの課題を抱えており、平成25年度に立地や整備手法について検討を重ね、本庁舎は平成29年度を目標に現庁舎敷地に、市民会館は平成32年度を目標に旧中野高校跡地に建て替えるものとなりました。

しかし、昨年度、新庁舎建設整備基本計画の策定を進



▲市民説明会の様子

める中で、平成20年度に約26億8千万円と試算した事業費が、当時に比べ建設単価が上昇し、今後もしばらく上昇傾向が予想されること、また、建設位置が具体的に変わったことにより平成20年度当時試算が困難であった経費が次第に分かってきたことを受け、新庁舎および新市民会館の両施設を建設した場合の財政推計を行うところ、健全財政を堅持していくことは難しい状況であることが判明しました。

庁舎は市民の安全・安心を守るための防災拠点であること、中野市は今後も地域の中核都市としての役割を担わなければならないこと、必要なインフラ整備を今後控えており、将来はより難しい資金繰りが予想されること、新市民会館は具体的な検討を進めておらず将来的にも有利な補助制度を利用できる可能性が、あることなどから、当初の予定どおり新庁舎を先に建設することとし、市民会館は、当面、現在の建物を利用していくこととしました。

新市民会館については、今後、新市民会館の施設内容や運営方法などについて検討を進め、財政・建設までの条件が整い次第、整備したいと考えています。

財源はどうするのか？

新庁舎建設整備基本計画では、概算事業費を39億3千4百万円としています。

財源については、当初、旧合併特例事業債を想定していましたが、発行できる残りの額が限られ少ないこと、また、起債の充当は一つの事業につき一つの起債

とされていることから、旧合併特例事業債は別の事業に有効に充てることとし、

新庁舎では、将来に備え一般財源である基金の

充当をできるだけ減らすために、

旧合併特例事業債に比べて事業費への充当が多く見込まれる一般事業の地方債

(市債)を充てることとしました。

▼事業費と財源

(単位：百万円)

項目	金額	財源	
		市債	2,950
新庁舎建設事業費	3,934	公共施設等整備基金	984

市の財政は大丈夫なの？

平成36年度までの財政推計を行い、将来も一定程度の基金を確保することができ、財政指標である実質公債費比率

や将来負担比率は、現状よりも悪くなる時期はありませんが、早期健全化基準などで問題視されるような数値にはならない内容となっております。財政への影響は少ないと判断しています。

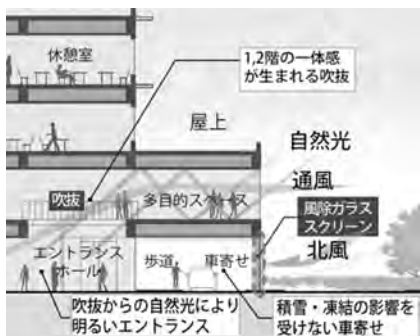
なぜ現庁舎の南側に建設するのか？

新市民会館の建設を後年度に変更し、当面、現在の市民会館を利用することとしたこと、また、現庁舎を利用しながら新庁舎を建設することから、現市民会館と現庁舎への影響が無い現庁舎の南側(駐車場部分)に建設することとしました。

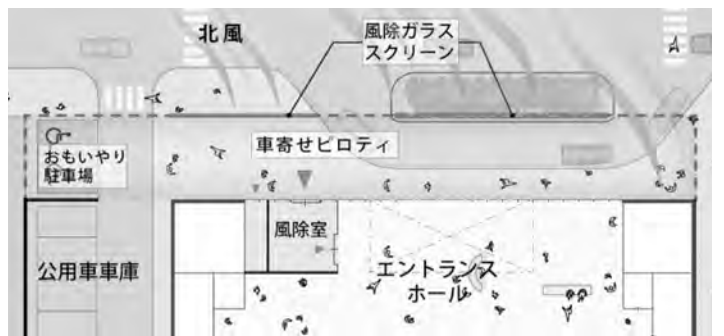
積雪・凍結への対策は大丈夫なの？

新庁舎を現庁舎の南側へ配置することから、北側に駐車場と玄関を配置するため、冬季の積雪・凍結に備え、庁舎出入口については建物北側に雪除けのためのピロティ(大きな庇)を設置するとともに、冬季の北風を考慮し、出入口と車寄せ前に風除ガラススクリーンを設置します。

また、エントランス(玄関)ホール上部に吹抜けを設け、



▲車寄せピロティの配置イメージ



▲北側玄関の配置イメージ

暗い印象とならないようにします。

なお、駐車場については、除雪に配慮し、車止めを設置しないこととします。